

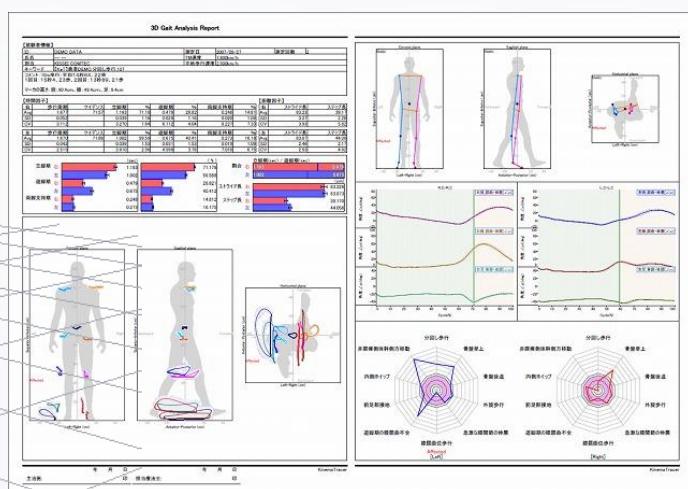
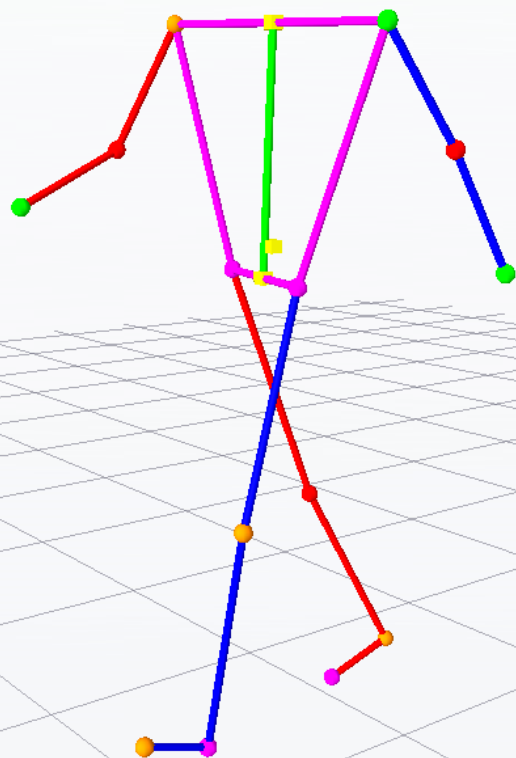


# 三次元動作解析装置 『キネマトレーサー』導入! リハビリ効果を“見える化”

## 患者さまのモチベーションUP!

筋電図測定装置との併用により、客観的・具体的にリハビリの効果を測定し、分析できるようになりました。リハビリの効果を“見える化”することで、患者さまの意欲向上に繋がります。

2016年  
10月導入



あらゆる指標から  
リハビリ効果を分析

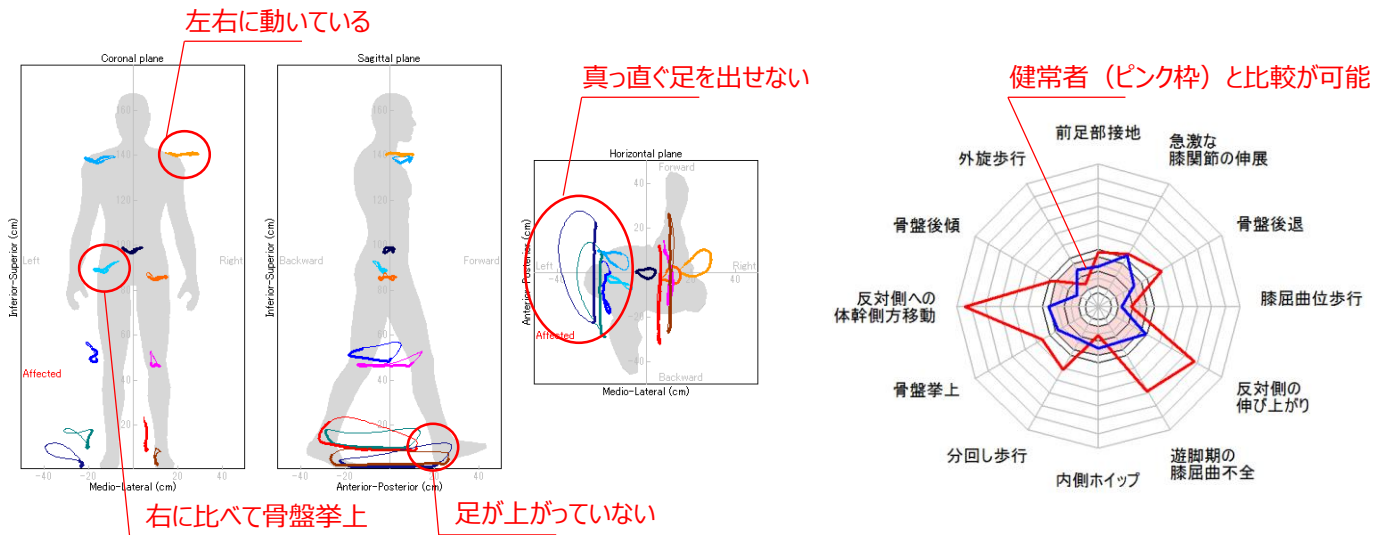
問い合わせ先

上林記念病院 リハビリテーション科  
TEL: 0586-61-0110 (代表)

# 三次元動作解析装置とは？

人間の動作を三次元的にコンピューターに取り込んで、数値化・見える化を実現する装置で、近年では、スポーツでの動きの比較や、リハビリテーションにおける回復過程の診断や評価などに用いられます。

撮影  
↓  
解析

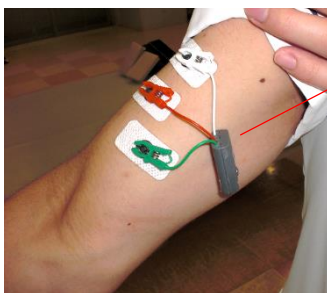


重心の移動や関節の可動範囲を視覚で理解しリハビリを効率化！

# 筋電図測定装置とは？

皮膚表面より筋肉の活動を読み取り、電気信号として動作中の筋活動(筋電図)を観察する事が可能となります。

準備

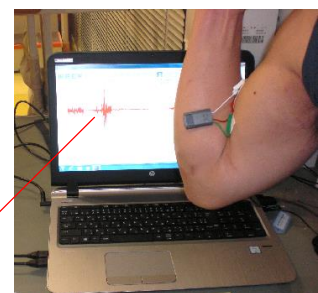


測定する筋肉に電極を装着



筋肉が働くと波形が出現

解析



波形の大きさによって筋肉の活動状況を視覚的に理解できる！